

平成30年度生活確保維持改善計画（地域公共交通確保維持事業のうち地域間幹線系統及び地域内フィーダー系統関係）の変更（案）について（書面協議結果）

平成30年5月7日

阿賀野市地域公共交通協議会

会長 阿賀野市長 田中 清善

1 協議事項

平成30年度生活確保維持改善計画（地域公共交通確保維持事業のうち地域間幹線系統及び地域内フィーダー系統関係）の変更（案）について

2 協議理由

バス停の新設及びデマンド実証運行の実施に伴う系統の休止のため。

3 協議方法

平成30年4月23日付け阿交協第1号により書面協議を行った。

4 協議結果

平成30年5月1日までに、阿賀野市地域公共交通協議会委員全員から承認された。

5 協議内容についての質問等

○ 資料2の時刻表について、上下3便となっているが、3月の協議会では上下4便だった。1便ずつ増えるということで間違いないか。 【佐藤（美）委員】

→ 委員のご指摘のとおり、前山線の運行については、3月の協議会で承認いただいたように、上下とも1便ずつ増やし、4便となることで間違いありません。増える上下1便ずつについては、「実証運行」という位置づけでの実施であり、結果的に当該計画には掲載されないものとなるため、資料2からは省いております。紛らわしい資料となり、申し訳ありませんでした。

以上